

平成 23 年度
事業報告書

自 平成 23 年 10 月 3 日
至 平成 24 年 3 月 31 日

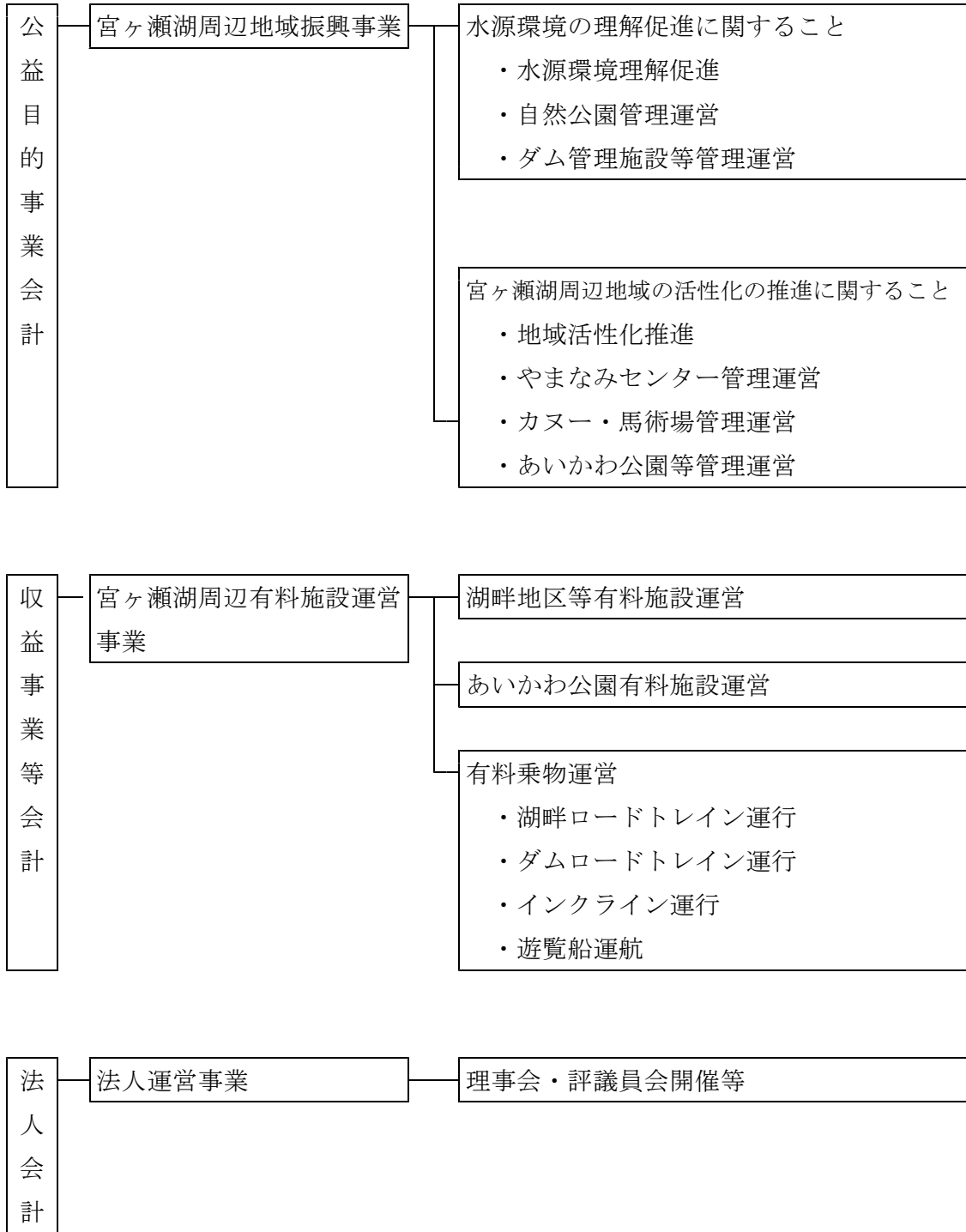
公益財団法人宮ヶ瀬ダム周辺振興財団

事業体系図

〔会計区分〕

〔事業名〕

〔業務内容〕



目 次

1 概要 -----	1
(1) 設立の趣旨	
(2) 沿革	
(3) 事業活動の概況	
ア 公益目的事業 宮ヶ瀬湖周辺地域振興事業	
イ 収益事業等 宮ヶ瀬湖周辺有料施設運営事業	
ウ 法人会計 法人運営事業	
2 役員、評議員及び職員 -----	2～4
(1) 役員	
(2) 評議員	
(3) 職員	
3 事業活動の実績 -----	5～13
(1) 公益目的事業	
① 宮ヶ瀬湖周辺地域振興事業	
ア 水源環境の理解促進に関すること	
(ア) 水源環境理解促進	
(イ) 自然公園管理運営	
(ウ) ダム管理施設等管理運営	
イ 宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化の推進に関すること	
(ア) 地域活性化推進	
(イ) やまなみセンター管理運営	
(ウ) カヌー・馬術場管理運営	
(エ) あいかわ公園等管理運営	
(2) 収益事業等	
① 宮ヶ瀬湖周辺有料施設運営事業	
ア 湖畔地区等有料施設運営	
(ア) 有料駐車場運営	
(イ) ピクニック広場運営	
(ウ) 水とエネルギー館飲食・喫茶	
(エ) 望遠鏡・自動販売機	

- イ あいかわ公園有料施設運営
 - (ア) 有料駐車場運営
 - (イ) 自動販売機
 - (ウ) 工芸工房村飲食

- ウ 有料乗物運営
 - (ア) 湖畔ロードトレイン運行
 - (イ) ダムロードトレイン運行
 - (ウ) インクライン運行
 - (エ) 遊覧船運航

(3) 法人会計

- ① 法人運営事業
 - ア 理事会・評議員会開催等

4 財産の管理状況 ----- 14～15

- (1) 自己資産
 - ア 基本財産
 - イ 公益目的事業推進積立資産
 - ウ 減価償却引当資産
 - エ 退職給付引当資産
 - オ 有形固定資産等

- (2) 借用資産
 - ア 土地
 - イ 建物

1 概 要

(1) 設立の趣旨

宮ヶ瀬ダム貯水池及び周辺地域をダム空間の特性を生かした自然の保護と開発の調和のとれた都市近郊リゾート地として形成していくため、貯水池周辺地域の環境保全及び整備に関する企画立案及び合意形成の促進、拠点施設の整備・管理等を行い、もって都市と貯水池周辺地域及び人と自然の交流・共存による水源地域の保全と振興に寄与することを目的として設立した。

(2) 沿革

- 平成4年10月1日 出資者は、地方自治体6団体及び民間10団体、基本財産15億円をもって、財団法人宮ヶ瀬ダム周辺振興財団を厚木市恩名102番地の2に設立した。
- 平成6年3月29日 出資者を、民間2団体増加するとともに、基本財産2,000万円を増額した。出資者は、18団体、基本財産は15億2,000万円となった。
- 平成10年9月1日 事務所を愛甲郡清川村宮ヶ瀬940番地の4に移転した。
- 平成16年3月11日 寄附行為は、第4条の事業に「宮ヶ瀬ダム貯水池における遊覧船の運営」を加える変更について、知事の認可を受けた。
- 平成23年9月21日 公益財団法人への移行について、神奈川県知事の認定を受けた。
- 平成23年10月3日 移行登記が完了し、公益財団法人に移行した。

(3) 事業活動の概況

会計として公益目的事業会計・収益事業等会計及び法人会計に区分して事業を行った。

ア 公益目的事業は、豊かな自然や宮ヶ瀬湖周辺地域の特性等を生かしながら、地域の活力を引き出し、魅力ある地域づくりを進めるため、県民の水源地域に対する理解を促進し、宮ヶ瀬湖周辺の活性化の推進を行うことにより、宮ヶ瀬湖周辺地域の振興と発展を図った。

水源環境の理解促進については、宮ヶ瀬湖憲章の基本理念に基づき、宮ヶ瀬湖周辺地域の豊かな自然環境の保全と秩序ある利用の促進を図るため、NPO法人、民間企業等と協働するなどして、自然体験教室など様々な水源地域の保全及び理解促進事業などを実施することにより、水源地域の大切さや自然とのふれあいの大切さなどについての理解の促進を図った。

宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化の推進については、水源地域の一層の活性化を図るため、三地区の拠点施設を中心に、豊かな自然資源や伝統工芸などの地域資源を活用した魅力ある様々な取り組みを実施し、観光客等来訪者の増進により、地域の活性化を図った。

なお、効果的な事業運営の視点から、施設提供型のイベントも取り入れながら、経費の削減を図りつつ、地域活性化に向け後退のないよう事業を進めた。

イ 収益事業等は、財団経営基盤の強化及び公益活動を充実するため、宮ヶ瀬湖周辺有料施設運営事業として、湖畔地区等有料施設の運営、あいかわ公園有料施設の運営及び有料乗り物の運営等を行った。

ウ 法人運営事業は、財団運営に関する重要な事項を議決するため、理事会・評議員会を開催し、宮ヶ瀬湖周辺地域の環境保全、施設の活用及び地域活性化の推進を図るため、企画・計画及び調整を行った。

2 役員、評議員及び職員

(1) 役員（平成24年4月1日現在）

役職名		氏名	略歴
理事長	非常勤	森田 茂 實	前公益財団法人かながわ海岸美化財団理事長
常務理事	常勤	高瀬 正 美	前神奈川県横浜労働センター所長 当財団理事兼事務局長
理事	非常勤	山田 登美夫	愛川町長
理事	非常勤	大矢 明 夫	清川村長
理事	非常勤	小星 敏 行	相模原市副市長
理事	非常勤	宮台 功	厚木市副市長
理事	非常勤	野口 基 一	神奈川工科大学客員教授
理事	非常勤	保良 公 晃	保良・高岡法律事務所弁護士
監事	非常勤	小野澤 豊	愛川町副町長
監事	非常勤	猪熊 正 美	ライトハウス税理士法人税理士

(2) 評議員 (平成24年4月1日現在)

役職名	氏名	略歴
評議員	鈴木一之	愛川町議会議長
評議員	山本善男	清川村議会議長
評議員	中村昌治	相模原市議会議長
評議員	小島一郎	厚木市議会議長
評議員	大谷幸二郎	神奈川県内広域水道企業団副企業長
評議員	納谷次弘	神奈川県県央地域県政総合センター所長
評議員	湯山一夫	スルガ銀行(株)厚木支店長
評議員	石井淳	小田急電鉄(株)開発推進担当部長
評議員	大木芳幸	神奈川中央交通(株)取締役経営企画部長
評議員	木藤照雄	相模川漁業協同組合連合会代表理事会長

(3) 職員（平成24年4月1日現在）

① 事務局職員

職名	氏名	構成職員数				摘要
		常勤	非常勤	日々雇用	計	
事務局長	高瀬正美	1			1	神奈川県OB 常務理事兼事務局長
総務経営課長	伊藤一拓	3	2		5	課長は神奈川県から派遣 非常勤1名は再雇用
企画振興課長	加藤義久	4	2		6	課長は相模原市から派遣 職員1名は清川村から派遣
施設課長	藤元和雄	4			4	課長は神奈川県OB 職員1名は愛川町から派遣
	計	12	4		16	

② 施設配置等職員

施設名	構成職員数				摘要
	常勤	非常勤	日々雇用	計	
宮ヶ瀬湖カヌー場		2		2	
津久井馬術場		1		1	
宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館		3	6	9	
インクライン			5	5	
園地管理			11	11	
堤体周辺管理			1	1	
湖岸・湖面巡視			4	4	
ロードトレイン			10	10	
遊覧船			5	5	
県立あいかわ公園	1	2	20	23	
工芸工房村		2	8	10	
ダム入出場管理			8	8	
計	1	10	78	89	

3 事業活動の実績

(1) 公益目的事業

豊かな自然や宮ヶ瀬湖周辺地域の特性等を生かしながら、地域の活力を引き出し、魅力ある地域づくりを進めるため、県民の水源環境に対する理解を促進し、宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化の推進を行うことにより、宮ヶ瀬湖周辺地域の振興と発展を図った。

① 宮ヶ瀬湖周辺地域振興事業

ア 水源環境の理解促進に関すること

平成10年4月29日に制定された「宮ヶ瀬湖憲章」の理念に基づき、宮ヶ瀬湖周辺地域の豊かな自然環境の保全と秩序ある利用の促進を図った。

事業内容は、従来のハード整備や普及啓発活動から、ソフト事業の展開に移行するほか、NPO法人、民間企業等との協働による様々な水源地域の保全及び理解促進活動を実施することで、宮ヶ瀬湖周辺での交流や自然とのふれあいの大切さなどについての理解の促進を図った。

なお、実施にあたっては、県が実施する水源環境保全施策を踏まえ、水源環境の現状、重要性、大切さ等を都市住民に理解いただき、更にその理解を深めていただくための意識啓発や仕組み作りを行った。

(ア) 水源環境理解促進

○ 宮ヶ瀬湖憲章普及啓発

美しい自然環境を次の世代へ残し、湖の水質を守っていくため制定された「宮ヶ瀬湖憲章」を普及啓発するため、次の事業に取り組んだ。

- ・水源環境や水源地域の情報提供媒体を活用しての普及啓発
- ・普及啓発に関するノベルティグッズの配布

○ 環境保全企画

国や県が整備した、公園施設内の自然環境を保全しながら活用し、宮ヶ瀬湖周辺の水・広場・森林等を通して、人と人との交流や、憩いと遊びの空間を整備し、人と自然とのふれあいの場づくりを図るため、次の事業に取り組んだ。

- ・自然と親しめる自然観察会の実施
- ・宮ヶ瀬花の日事業
宮ヶ瀬湖畔園地：毎月第3土曜日花苗・種を無料配布
あいかわ公園：毎月第3日曜日花苗・種を無料配布
- ・その他

団体等が、宮ヶ瀬湖畔園地内で実施する植樹会に対して、支援を行った。

(イ) 自然公園管理運営

県との委託契約に基づき、宮ヶ瀬湖畔地区（維持管理対象面積19.5ha）及び鳥居原地区（維持管理対象面積5.1ha）の植物管理、清掃管理、施設管理及び運営管理を実施した。

〔けやき広場〕

月別利用状況 < 10.3 ~ 3.31 >

単位 人

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	10,165	14,900	274,705	2,015	2,393	2,466	306,644

(23.4 ~ 24.3 計 392,659 人)

〔親水池〕

月別利用状況 < 10.3 ~ 3.31 >

単位 人

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	277	0	0	15	0	0	292

(23.4 ~ 24.3 計 3,152 人)

(ウ) ダム管理施設等管理運営

委託契約に基づき、施設の維持巡回、利用状況の監視、利用者の案内、館内の安全確認、利用指導及び館内清掃の運營業務を行った。

[宮ヶ瀬ダム水とエネルギー館]

○ 入館者数

月別利用状況 < 10.3 ~ 3.31 >

単位 人

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入館者数	16,316	16,686	6,221	4,533	4,278	5,731	53,765

※ 10月3日～3月31日

(23.4 ~ 24.3 計 163,264 人)

○ 学校関係者入館数(23.4 ~ 24.3)

単位 人

区分	幼稚園・保育園	小学校	中学校	高校	大学等	合計
入館者数	675	31,786	2,335	632	721	36,149

[相模川水系広域ダム管理事務所 1階情報管理センターの総合案内]

○ 利用者数

月別利用状況 < 10.3 ~ 3.31 >

単位 人

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	1,298	1,362	388	253	158	313	3,772

(23.4 ~ 24.3 計 10,295 人)

イ 宮ヶ瀬湖周辺地域の活性化の推進に関すること

水源地域の一層の活性化を図るため、3拠点の施設を中心に、地元の商工業団体、農林漁業団体、観光団体、民間企業、NPOなどの参画・連携を図り、効果的に事業を実施した。

なお、財団の新たな役割として、活力ある地域づくりを進めるため、豊かな自然資源や伝統工芸などの地域資源などを活用した魅力ある様々な取り組みを実施し、観光客等来訪者の増進による地域の活性化を図った。

また、県から受託する、やまなみセンター運営事業においても地域活性化の役割があることから、地域の自立的・持続的な活性化を図る事を目的に、周辺自治体や地元観光協同組合などと連携して事業を実施した。

なお、財団が主となる事業については、主催する事業から民間団体を招聘する等、場所の提供型に転換するなど見直しを進め、経費の削減を図ったが、このことが地域活性化の後退にならないことを前提に実施した。

(ア) 地域活性化推進

季節に応じて、特色ある事業に取り組み、3拠点の施設を中心に地元団体などと連携を図りながら、効果的に事業を実施し、宮ヶ瀬湖シャトルバスも試行を延長して運行した。

○ 財団が主となる事業

区分	事業名	開催日	会場	参加人数	内容
宮ヶ瀬湖 イベント	みやがせフェスタ 2011秋の陣	11.3	鳥居原園地他	8,500	各種体験教室、ステージショー、地域物産展、さつまいも堀等
	みやがせフェスタ 2012冬の陣	2.12	湖畔園地他	250	ターゲットバードゴルフ大会、3拠点ツアー
	みやがせフェスタ 特別版	3.11	湖畔園地他	1,000	春の陣の代替えとして東日本大震災復興の一助として環境保全や防災対策の紹介
計				9,750 人	

(23.4 ~ 24.3 計 33,900 人)

※ 24時間リレーマラソン 23.8.27 ~ 8.28 湖畔園地 2,239 人

○ 財団主催のその他事業

事業名	開催日	会 場	参加人数	内 容
ミニ牧場	11/6 12/4 1/8 2/5 3/4	あいかわ公園	5,500	動物とふれあい広場を開催した
みやがせ花の日	毎月第3 土曜日	湖畔園地	430	来訪者に無料配布し、宮ヶ瀬のPRを行った
あいかわ公園 花の日	毎月第3 日曜日	あいかわ公園	3,750	来訪者に無料配布し、あいかわ公園のPRを行った
ネイチャーウォーク	11/3 1/15 2/12 3/11	湖畔園地	75	水源地域の大切さを理解していただくため、自然体験教室を開催した（毎回テーマ変更）
ドライフラワー 教室	10/22 12/24 3/24	あいかわ公園	14	公園内で採取した草花を利用し、公園での思い出作りに役立っていた
宮ヶ瀬湖 夏のカヌースクール	10/2～ 10/30（6 日間）	湖畔園地 （親水池）	48	予約なしで気軽に体験できるカヌー教室を開催した
たのしいお話会	毎月第1 土曜日	あいかわ公園	60	幼児を対象に、昔話や絵本の読み聞かせを行った
コスモスの花摘 みをしよう	10/10 10/15	湖畔園地	507	園地内に植栽したコスモスを来訪者に花摘みをしていただいた
第2回昆虫の不思議 ウォッチング探偵団	10/16	湖畔園地	32	ビオトープ周辺の昆虫観察を行った
いきもの体験 ススキで遊ぼう	10/22	あいかわ公園	5	ススキを使用した自然創作を実施した
クリスマスリース 作り教室	11/26	あいかわ公園	65	公園内に自生する植物などを使用したリース作り教室を実施した
流木教室	11/3	水とエネルギー館	43	湖で集めた流木を利用した流木教室を実施した
やきいもづくり	11/3	鳥居原園地	80	サツマイモ堀を行い、その芋で焼き芋を作る体験教室を実施した
クリスマスフェ スタ	11/27～ 12/26	あいかわ公園	20,000	子供ひろばのモミの木を電飾し、来訪者の増加を図った
ロードトレイン ナイト運行	11/26～ 12/25	湖畔園地	38,802	クリスマス期間中夜間運行を実施し、来客者に楽しんでいただいた
丸太きり体験& 樹名板作り	11/23	湖畔園地	59	地域振興委託事業として実施した
写真コンテスト 表彰式	11/26	やまなみセンター	30	写真コンテスト入賞者の表彰式を実施した
クリスマスツリー を作ろう	12/11	やまなみセンター	43	自然の材料を使用したオリジナルクリスマスツリー制作を実施した
落ち葉を拾って 腐葉土を作ろう	12/17	湖畔園地	128	落ち葉を集め、腐葉土作りを体験していただいた
写真撮影会	12/18	やまなみセンター	15	講師を招き、宮ヶ瀬の自然を活かす撮影を学んでいただいた
革工芸教室	10/16 11/20 12/18 1/15 2/19 3/18	あいかわ公園	113	楽しい思い出作りとともに、来客者増加目的に体験教室を実施した

事業名	開催日	会場	参加人数	内容
写真教室イルミネーション撮影会	12/18	やまなみセンター	15	クリスマス期間中に撮影会を実施した
冬限定アニマルウォッチング探偵団	12/18	湖畔園地	44	宮ヶ瀬の自然のすばらしさと、水源地域の大切さを理解していただく体験教室を実施した
冬の森ムササビ探検隊	12/24	あいかわ公園	16	ムササビの食べ残しを探し、ムササビの生活に触れる体験教室を実施した
凧を作って揚げよう	1/15	やまなみセンター	14	凧作り教室を開催し、作った凧で凧揚げを行った
ネイチャーキッズスクール	1/19	湖畔園地	26	宮ヶ瀬地域の資源を活用した体験教室を実施した
流木で〇〇を作ろう	1/22	湖畔園地	23	宮ヶ瀬湖の流木を利用した流木教室を実施した
バレンタインケーキ作り	2/5	やまなみセンター	39	ケーキ作りを体験していただきオリジナルケーキ作りを楽しんでいただいた
中津ホウキを作ろう	2/12	工芸工房村	19	愛川町に古くから伝わるホウキ作りについてのお話や制作体験を実施した
冬の原生林冒険遊び体験塾	2/19	湖畔園地	15	冬の自然界で息づく植物や動物を探す体験教室を実施した
冬の星空観察会	2/26	湖畔園地	9	雨天のため、やまなみセンターで星に関するレクチャーを行った
椎茸栽培体験教室	3/4	湖畔園地	38	宮ヶ瀬周辺で多く自生するクヌギやナラの木を使用した椎茸栽培教室を実施した
伝統工芸フェスティバル	3/18	工芸工房村	32	愛川町の昔からの工芸品である染色、機織り、紙漉などの体験教室を実施した
春の里山遊び	3/18	宮ヶ瀬湖周辺	10	里山遊びを体験し、春を体感していただいた
春の南山ハイキングツアー	3/24	あいかわ公園～南山	8	あいかわ公園から南山までのハイキングで春の訪れを体感していただいた
計			70,107 ^人	

(23.4～24.3計 88,520人)

○ 実行委員として参画する事業

実施団体	事業名	開催日	会場	参加人数	内 容
宮ヶ瀬水の郷 イベント実行 委員会	第25回宮ヶ 瀬クリスマス みんなのつど い	11/26～ 12/25	宮ヶ瀬湖 畔エリア	270,000	ジャンボクリスマスツ リーツリーに電飾をす るなどして来客者に楽 しんでいただいた
宮ヶ瀬水の郷 イベント実行 委員会	2012 宮ヶ瀬バレン タインウィー ク	2/11～2/14	宮ヶ瀬湖 畔エリア	4,500	ハート型のイルミネ ーションで装飾した 特設ステージでコン サート等を行った

(23.4～24.3計 274,500人)

○ 助成・後援・協力事業（宮ヶ瀬ふるさとまつり等3事業 23.4～24.3計43,752人）

○ 宮ヶ瀬湖シャトルバス運行

来客者の利便性の向上を目的に、宮ヶ瀬湖3拠点の移動手段として、シャトルバス試行を延長して運行した。

月別利用状況 < 10.3～3.31 >

単位 人

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	469	985	—	—	—	—	1,454

(23.4～24.3計 3,299人)

○ 写真コンテストの開催

宮ヶ瀬湖及び周辺地域の美しい風景、人と自然とのふれあいなどについて、写真を通して観光地宮ヶ瀬を紹介するため、「第25回宮ヶ瀬湖水と緑のふるさと発見写真コンテスト」を開催した。

事業名	開催期間	会 場	内 容
第25回宮ヶ瀬 湖水と緑のふる さと発見写真コ ンテスト	募集期間 4/15～9/30	宮ヶ瀬やまなみ センター	宮ヶ瀬湖をメインテーマに宮ヶ瀬湖周辺地域の 美しい風景や人とのふれあい場面を撮影した写 真を募集し、宮ヶ瀬湖をPRした
入賞作品展	展示期間 12/1～1/30	宮ヶ瀬やまなみ センター	写真コンテスト入賞作品を展示した
応募人数		応募総数	入賞作品
89人		256点	25点

○ 広報・啓発

観光地宮ヶ瀬の紹介、3拠点施設の利用促進、宮ヶ瀬湖周辺地域で行う行事、催事の広報・啓発を図るため、ガイドブック、パンフレットなどを発行するとともに、各種情報誌などを通して広報を行った。

・各種情報誌への掲載等

区 分	内 容	備 考
各種情報誌への掲載	イベント開催案内	各種情報誌
ガイドブックの発行	宮ヶ瀬湖畔園地自然ガイドハンドブック	宮ヶ瀬湖畔園地に生息する動植物の紹介

(イ) やまなみセンター管理運営

委託契約に基づき、県立自然公園条例の公園施設として「休憩所の役割」を担うとともに体験交流事業の企画・調整・実施及びこの事業を支えるボランティア等の活動支援並びにその他水源地域の活性化に資する事業を実施することによって、宮ヶ瀬周辺地域の「拠点施設の役割」を担う管理運営を実施した。

月別入館者数 単位 人

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入館者数	11,442	25,433	57,346	3,499	3,824	4,802	106,346

※10月3日～3月31日 (23.4～24.3計 194,842人)

(ウ) カヌー・馬術場管理運営

施設及び設備の維持管理を行うとともに、カヌー競技・馬術競技、生涯スポーツレクリエーション施設などの利用の運営を行った。

○ カヌー場利用状況

月別利用者数 < 10.3～3.31 > 単位 人

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	165	857	99	66	77	495	1,759

(23.4～24.3計 3,950人)

○ 馬術場利用状況

月別利用者数 < 10.3～3.31 > 単位 人

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	0	508	429	0	250	524	1,711

(23.4～24.3計 3,179人)

(エ) あいかわ公園等管理運営

指定管理者として指定を受けた県立あいかわ公園の管理運営を実施した。

当公園は、宮ヶ瀬湖畔地区、鳥居原園地と並ぶ宮ヶ瀬ダム3拠点の一つであり、観光地型の管理運営と宮ヶ瀬湖3拠点施設と連携したサービスの提供・充実を図るなど事業を実施することで、ダムサイトゾーンの活性化と県民サービスの向上に努めた。

また、工芸工房村の体験事業を実施するとともに、維持管理業務を行った。

○ あいかわ公園

月別利用者数 < 10.3～3.31 > 単位 人

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	40,044	46,003	22,934	25,937	19,254	27,834	182,006

(23.4～24.3計 437,000人)

○ 工芸工房村

月別利用者数 < 10.3～3.31 > 単位 上段 人 下段 円

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	1,070	1,336	342	284	322	432	3,786
収入金額	1,297,600	952,050	245,050	227,700	253,000	312,450	3,287,850

(23.4～24.3計 10,381人)

(23.4～24.3計 8,712,930円)

(2) 収益事業等

① 宮ヶ瀬湖周辺有料施設運営事業

ア 湖畔地区等有料施設運営

(ア) 有料駐車場運営

財団が、県から施設を借用し、平成11年4月から有料駐車場として自主運営を行っている。

また、平成14年4月からは、機械管理で営業を開始し、支出の抑制を図るとともに、大型車両の利用も可能となった。

利用可能台数 大型車 10台
普通車 334台 (うち障害者用4台)
計 344台

月別利用台数 < 10.3 ~ 3.31 >

単位 上段 台 下段 円

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用台数	2,029	4,315	18,404	520	684	866	26,818
収入金額	381,120	2,014,080	12,581,020	43,680	76,800	95,200	15,191,900

(23.4 ~ 24.3 計 42,368 台)
(23.4 ~ 24.3 計 19,171,980 円)

(イ) ピクニック広場運営

月別利用者数 < 10.3 ~ 3.31 >

単位 人

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	1,079	369	—	—	—	81	1,529

(23.4 ~ 24.3 計 9,291 人)

(ウ) 水とエネルギー館飲食・喫茶

月別利用件数 < 10.3 ~ 3.31 >

単位 件

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用件数	3,546	3,871	1,284	846	904	1,294	11,745

(23.4 ~ 24.3 計 37,019 件)

(エ) 望遠鏡・自動販売機

○ 自動販売機

月別売上手数料金額 < 10.3 ~ 3.31 >

単位 円

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
売上手数料	70,839	54,741	88,131	20,974	9,347	16,903	260,935

(23.4 ~ 24.3 計 833,328 円)

○ 望遠鏡

月別収入金額 < 10.3 ~ 3.31 >

単位 円

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
収入金額	47,000	59,500	51,100	13,200	12,700	15,800	199,300

(23.4 ~ 24.3 計 442,300 円)

イ あいかわ公園有料施設運営

(ア) 有料駐車場運営

月別利用台数 < 10.3 ~ 3.31 >

単位 上段 台 下段 円

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用台数	5,289	6,319	0	0	0	0	11,608
収入金額	1,539,940	2,814,600	0	0	0	0	4,354,540

(23.4 ~ 24.3 計 58,687 台)
(23.4 ~ 24.3 計 21,797,425 円)

(イ) 自動販売機

月別売上手数料 < 10.3 ~ 3.31 >

単位 円

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
売上手数料	346,930	349,242	189,015	190,353	145,251	150,495	1,371,286

(23.4 ~ 24.3 計 4,406,479 円)

(ウ) 工芸工房村飲食

月別利用者数 < 10.3 ~ 3.31 >							単位	人
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
利用者数	3,713	3,418	1,092	1,106	722	1,609	10,660	
								(23.4 ~ 24.3 計 37,360 人)

ウ 有料乗物運営

(ア) 湖畔ロードトレイン運行

当ロードトレインについては、平成16年度まで運行委託事業で実施していたが、契約期間の満了にともない協議した結果、平成17年4月より財団直営事業として引き続き実施した。

月別利用者数 < 10.3 ~ 3.31 >							単位	上段 人	下段 円
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
利用者数	3,239	7,051	30,486	369	335	911	42,391		
収入金額	758,570	1,868,620	8,389,910	77,770	67,140	190,800	11,352,810		
								(23.4 ~ 24.3 計 62,825 人)	
								(23.4 ~ 24.3 計 16,208,360 円)	

(イ) ダムロードトレイン運行

ダム提体とあいかわ公園を結ぶ移動手段として、公園来訪者やダム見学者等不特定多数の方々に環境を配慮した移動手段を提供し、来訪者の便宜を図るため、財団直営事業として実施した。

月別利用者数 < 10.3 ~ 3.31 >							単位	上段 人	下段 円
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
利用者数	8,527	9,874	2,080	918	1,428	3,129	25,956		
収入金額	1,170,820	1,392,830	274,440	113,300	175,470	505,990	3,632,850		
								(23.4 ~ 24.3 計 96,857 人)	
								(23.4 ~ 24.3 計 13,534,550 円)	

(ウ) インクライン運行

ダム工事用として国土交通省が設置したインクラインの基盤を利用した観光乗り物で来訪者のダム見学や上下間の移動手段として財団直営事業で実施した。

月別利用者数 < 10.3 ~ 3.31 >							単位	上段 人	下段 円
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
利用者数	9,744	13,542	2,416	1,055	1,109	2,549	30,415		
収入金額	1,234,670	1,745,930	336,360	145,140	154,770	334,040	3,950,910		
								(23.4 ~ 24.3 計 96,485 人)	
								(23.4 ~ 24.3 計 12,410,680 円)	

(エ) 遊覧船運航

平成16年3月26日付で、関東運輸局長の許可を受け、平成16年4月1日から直営事業として引き続き実施した。

月別利用者数 < 10.3 ~ 3.31 >							単位	上段 人	下段 円
区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
利用者数	2,124	3,862	1,631	165	313	283	8,378		
収入金額	1,271,710	1,781,820	880,920	88,650	154,380	125,530	4,303,010		
								(23.4 ~ 24.3 計 26,438 人)	
								(23.4 ~ 24.3 計 14,489,130 円)	

(3) 法人会計

① 法人運営事業

ア 理事会・評議員会開催等

[理事会]

- ・ 第1回理事会の開催（平成23年10月20日）
第1回評議員会の日時、場所及び目的である事項の決定
第2回評議員会の日時、場所及び目的である事項の決定
- ・ 第2回理事会の開催（平成23年11月24日）
諸規程の制定
平成23年度上期事業報告及び決算報告の承認
平成23年度下期事業計画及び収支予算の承認
- ・ 第3回理事会の開催（平成24年2月16日）
第3回評議員会の日時、場所及び目的である事項の決定
- ・ 第4回理事会の開催（平成24年3月22日）
平成24年度事業計画及び収支予算の承認
第4回評議員会の日時、場所及び目的である事項の決定
平成23年度業務執行状況について報告

[評議員会]

- ・ 第1回評議員会の開催（平成23年10月31日）
評議員の選任
- ・ 第2回評議員会の開催（平成23年11月28日）
諸規程の制定
平成23年度上期事業報告及び決算報告の承認
理事長及び常務理事の報酬の月額承認
平成23年度下期事業計画及び収支予算の報告
- ・ 第3回評議員会の開催（平成24年2月23日）
評議員の選任
- ・ 第4回評議員会の開催（平成24年3月28日）
理事の選任
役員及び評議員の報酬並びに費用に関する規程の変更
理事長及び常務理事の報酬月額の変更承認
平成24年度事業計画及び収支予算の報告
平成23年度業務執行状況について報告

4 財産の管理状況

(1) 自己資産

ア 基本財産

(単位：円)

種別	期末簿価	銘柄	利率	満期日	摘要
投資有価証券	69,975,500	神奈川県116回公債	1.40%	平成24年 5月23日	
投資有価証券	249,750,000	神奈川県136回公債	1.50%	平成27年12月28日	
投資有価証券	249,850,000	神奈川県137回公債	1.60%	平成28年 2月23日	
投資有価証券	249,921,250	神奈川県140回公債	1.94%	平成28年 6月20日	
投資有価証券	199,881,000	神奈川県174回公債	1.17%	平成32年 6月19日	
投資有価証券	199,915,000	神奈川県178回公債	1.05%	平成32年 9月18日	
投資有価証券	299,914,500	神奈川県182回公債	1.17%	平成33年 3月19日	
普通預金	792,750	スルガ銀行・横浜銀行			
合計	1,520,000,000				

イ 公益目的事業推進積立資産

(単位：円)

種別	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	摘要
投資有価証券	49,991,800	1,100	0	49,992,900	
普通預金	134,008,200	0	1,100	134,007,100	
合計	184,000,000	1,100	1,100	184,000,000	

ウ 減価償却引当資産

(単位：円)

種別	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	摘要
普通預金	145,533,661	0	0	145,533,661	
普通預金	7,007,399	0	0	7,007,399	
合計	152,541,060	0	0	152,541,060	

エ 退職給付引当資産

(単位：円)

種別	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	摘要
投資有価証券	22,000,000	0	0	22,000,000	
普通預金	3,094,721	4,858,117	1,057,680	6,895,158	
合計	25,094,721	4,858,117	1,057,680	28,895,158	

オ 有形固定資産等

(単位：円)

資産種別	前期末取得価額	増加額	減少額	当期末取得価額	減価償却累計額	期末簿価
建物	8,867,300	0	0	8,867,300	5,184,263	3,683,037
建物付属設備	910,644	0	0	910,644	306,321	604,323
構築物	4,694,480	0	0	4,694,480	1,326,699	3,367,781
車両運搬具	91,990,865	0	0	91,990,865	82,005,580	9,985,285
什器備品	23,453,611	0	0	23,453,611	16,632,090	6,821,521
船舶	107,740,825	0	0	107,740,825	105,705,296	2,035,529
電話加入権	503,216	0	0	503,216	0	503,216
合計	238,160,941	0	0	238,160,941	211,160,249	27,000,692

(2) 借用資産
ア 土地

所在地・種別	面積	借用期間	摘要
清川村宮ヶ瀬字春の木丸 1676-3 (駐車場)	1,727.09 m ²	平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで	県有財産の一部 使用
愛川町半原地内県立あいかわ公園内(都市公園区域) ダムサイトロードトレイン用構造物(案内板①、停留所②、注意看板⑥)	6.02	平成21年4月1日から 平成26年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内(都市公園区域) 南駐車場	10,126.06	平成21年4月1日から 平成26年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内(都市公園区域) 南駐車場管理棟	3.43	平成21年4月1日から 平成26年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内(都市公園区域) 自動販売機3機及びその付帯施設	2.80	平成21年4月1日から 平成26年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内(都市公園区域) 南臨駐車場	9,443.02	平成21年4月1日から 平成26年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内(都市公園区域) 北駐車場	11,137.15	平成21年4月1日から 平成26年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内(都市公園区域) 自販機6機及びその付帯施設	6.22	平成21年4月1日から 平成26年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内(都市公園区域) 北駐車場管理棟	3.50	平成21年4月1日から 平成26年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内(都市公園区域) 自販機2機及びその付帯施設	2.12	平成21年7月10日から 平成26年3月31日まで	

イ 建物

所在地・種別	面積	借用期間	摘要
清川村宮ヶ瀬945-3 (ピクニック広場管理棟)	43.77 m ²	平成23年4月1日から 平成23年11月30日まで の土・日・祝祭日	県有財産の一部 使用
清川村宮ヶ瀬940-4 県立宮ヶ瀬やまなみセンター(事務室等)	72.14	平成21年4月1日から 平成24年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内(都市公園区域) 自販機3機	1.65	平成21年4月1日から 平成26年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内(都市公園区域) ショーケース	4.29	平成21年4月22日から 平成26年3月31日まで	〃
愛川町半原地内あいかわ公園内(都市公園区域) 工芸工房村軽飲食ブース	53.46	平成21年4月22日から 平成26年3月31日まで	〃